

◆産業振興分野



はたらく場を増やす		
新たな企業進出、事業拡大のための工業団地を石塚地区に整備します。	石塚地区工業団地整備事業	5億8,350万円
居心地の向上		
名鉄知多半田駅からJR半田駅、半田運河エリアに人が集えるまちづくりを推進します。	中心市街地活性化事業 【新】知多半田駅前広場改修事業 JR半田駅前土地区画整理事業 JR武豊線連続立体交差化事業	1億8,410万円 3億9,350万円 14億370万円 33億2,070万円
農業マルシェの開催、産直ECサイトを活用した情報発信や販路拡大等を支援します。	6次産業化農業者支援プロジェクト事業	1,840万円

◆DX推進分野



手続きが便利・簡単に		
保育園・幼稚園の入園申込がオンラインで行えます。 住民票等の証明書がコンビニ交付サービスに加え、オンラインでも取得できます。 マイナンバーカードに係る手続きなどで手書きが不要となる「書かない窓口」を実施します。	DX推進事業 など	8,070万円
小中学校等の給食費や学校費の口座引き落としのための登録がオンラインで行えます。	—	—
災害時、罹災証明書発行のために必要な被災住家認定調査をデジタル化し、速やかに発行できる体制を作ります。	【新】被災住家認定調査支援システム導入事業	1,240万円

◆主な建設事業など



住み良いまちへ		
乙川地区の歩行者等の安全性の向上、大矢知地区周辺を南北方向に結び、地域の交通アクセス向上のため、都市計画道路を整備します。	北条向山線道路改良事業 【新】大矢知線道路改良事業	7億470万円 3億4,500万円
令和7年4月に開院する知多半島総合医療センター(新病院)への移動手段として、路線バスとタクシーを活用した制度を導入します。	公共交通対策事業(再掲)	8億180万円
新体育館を建設します。(令和13年度完成予定)	新総合体育館建設事業	7,330万円
現施設(東洋町)の老朽化のため、消防署を建設します。(令和11年度完成予定)	【新】半田消防署建設事業	4億3,590万円

市長からのメッセージ

人口減少が進む中で、持続可能なまちづくりを実現するためには、これまで以上に半田市が選ばれるまちとなり、住んでいただく方を増やしていく必要があります。そのための取組として、本市では、昨年度の3か年実施計画から「はたらく親を応援するまち」をテーマに掲げ、様々な事業を計画・展開しています。これは、「半田で子育てをしておよかった!半田で子育てをしたい!」と選ばれるまちへの変革を具現化していく大きなチャレンジです。行政の取組だけでなく、事業所のみなさま、地域の活動に関わるみなさまにもこのチャレンジへのご理解、ご協力をいただきながら、引き続きオール半田で取り組んでまいります。

